

コード	402060201
記入日	H24.5.16

課コード	115
課名	農林課
課長名	幹 保孝
担当者	浜辺 伊三美

事業評価表【途中評価】

作成年度	平成 24 年度
------	----------

評価対象事業名称	長崎県グリーンツーリズム推進補助事業
----------	--------------------

事業種類	単年度繰返事業
事業期間	平成 17 年度 ~ 平成 - 年度

総合計画の位置付け				財務会計の位置付け	
政策コード	4	政策名称	自立する産業の育成、雇用の確保	款コード	6
施策コード	402	施策名称	農林業の振興	項コード	1
基本事業コード	40206	基本事業名称	交流農業の推進	目コード	3
事務事業コード	4020602	事務事業名称	グリーンツーリズム推進事業費	細目コード	907
関連計画		法令・条例規則等	長崎県グリーンツーリズム促進事業費補助金交付要綱		

計画 (PLAN)

※単年度繰返事業については、全体欄を*****とする。

対象：誰、何を対象にしているのか		対象指標：対象の大きさを表す指標				
(対象1)	民泊数	(対象指標1)	8戸			
(対象2)		(対象指標2)				
事業の概要：具体的なやり方、手順、詳細を記入		活動指標：事務事業の活動量を表す指標・達成率（上段：全体、下段：評価年度）				
(全体)	(評価年度実績)	(指標名称)	(指標数値)	(達成率)	(達成率積算根拠)	(目標達成年度)
*****	・若松B&B（民泊グループ）のソフト事業に対し助成を行った。	*****	*****	*****	民泊数実績÷ 民泊数計画	*****
		民泊数	1戸	100%		平成23年度
		① (達成率分析)	若松B&B（民泊グループ）のソフト事業について申請があり審査した。			
		② (達成率分析)				
目的：何をしたいのか		成果指標：目的の達成度を表す指標・達成率（上段：全体、下段：評価年度）				
(全体)	(評価年度実績)	(指標名称)	(指標数値)	(達成率)	(達成率積算根拠)	(目標達成年度)
*****	・幅広い地域から観光客を誘致し、交流人口の増加に伴う地域活性化を図る。	*****	*****	*****	補助金交付件数÷ 補助金申請件数	*****
		補助金交付件数	1件	100%		平成23年度
		① (達成率分析)	補助金申請の内容を確認し、補助金を交付した。			
		② (達成率分析)				

実施 (DO)

※単年度繰返事業については、評価終了した年度及び評価年度を記載し、その合計を全体計画欄に記載する。

	単位	全体計画		22年度以前	23年度	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度以降
		計画	実績	実績	計画	実績	計画	計画	計画	計画
活動指標	① 戸	13	6	5	8	1				
	②									
成果指標	① 件	3	3	2	1	1				
	②									
総事業費 C (A+B)	千円	8,563	8,563	7,285	1,278	1,278				
直接事業費 A	千円	4,363	4,363	3,785	578	578				
人件費 B	千円	4,200	4,200	3,500	700	700				
内訳	従事職員数	人	0.6	0.6	0.5	0.1	0.1			
	人件費単価	千円	7,000	7,000	7,000	7,000	7,000	7,000	7,000	7,000
Cの財源内訳	国補助金	千円								
	県補助金	千円								
	起債	千円								
	その他	千円								
一般財源	千円	8,563	8,563	7,285	1,278	1,278				

評価 (CHECK)

※理由の欄は必ず記載すること。

1次評価	妥当性	・時代情勢、社会環境の変化及び住民のニーズなどを考慮しても、事業を継続する必要がありますか。	● ある ● ない	理由	農林漁業の体験の場を整備することで、農林漁業の推進を図る。
	有効性	・現在の事業の進め方は、期待されるような成果をもたらしていますか。	● いる ● いない	理由	体験型観光との連携により、交流人口の増加が見込める。
		・事業の成果をさらに向上させる余地はありますか。	● ある ● ない	理由	現制度にて充分である。
	効率性	・現在の事業は、費用や業務量に見合った活動結果が得られていますか。	● いる ● いない	理由	必要最小限の経費で事業を実施している。
		・より少ない費用や業務量で必要な活動結果が得られる手法に代えられませんか。	● 代えられる ● 代えられない	理由	事業推進上できない。

改善 (ACTION)

1次評価	前回の途中評価における「改善策」と「その反映状況」	特になし。
	今後、課題に向けた改善策	特になし。

2次評価	今後も体験型観光との連携及び関係者と連携して観光客の誘客を図り、島内外交流の推進を図るよう努めること。
-------------	---

3次評価	住民等の意見
町の対応	

今後の事業の方向性	<table border="1"> <tr> <th>1次</th> <th>2次</th> <th>3次</th> </tr> <tr> <td>●</td> <td>●</td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </table>	1次	2次	3次	●	●								このまま事業を継続	<table border="1"> <tr> <th>1次</th> <th>2次</th> <th>3次</th> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </table>	1次	2次	3次										類似事業と整理統合
	1次	2次	3次																									
	●	●																										
1次	2次	3次																										
				事業内容を見直して事業を継続		事業の休止																						
				事業費を見直して事業を継続		事業の廃止																						

※3次評価については、住民等の意見があった場合にのみ、再公表するものとする。